

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
資料配付

配付 令和元年10月18日
日時 本資料の配付をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会第2回定例会議を開催しました — 審議概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会は、令和元年度第2回定例会議を令和元年9月19日に北陸地方整備局で開催しました。

平成31年4月から令和元年6月までの間に発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から委員が無作為に抽出した6件の事案について、競争参加資格の設定の理由及び経緯や競争入札に係る指名の理由及び経緯等について審議を行いました。

審議の概要について、別紙のとおりお知らせします。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、公共工事の入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験等を有する者で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約についての審査等の事務を行います。委員会には第一部会と第二部会があり港湾空港関係は第二部会で審議されます。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
電話 025-370-6650（経理調達課）
契約管理官 小澤 辰巳
経理調達課長 柴谷 大介

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第2回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		令和元年9月19日（木） 「北陸地方整備局」 （新潟市中央区美咲町1-1-1）	
委員		部会長 根岸 睦人（新潟大学准教授） 出席 部会長代理 西方 太地（公認会計士） 出席 委員 伊藤 秀夫（弁護士） 出席 部会委員現在数3名 出席3名	
審議対象期間		平成31年4月1日～令和元年6月30日	
抽出案件		総件数 6件	
工事	一般競争入札方式 （WTO対象）	1件 金沢港（大野地区）泊地（-10m）浚渫外1件工事	（備考）
	一般競争入札方式 （WTO対象外）	2件 新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その2） 新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その1）	
業建設 等 コンサル タント	一般競争入札方式	2件 伏木富山港計画・調査等補助業務 敦賀港構造安定性照査業務	
役 務 品 及 び	一般競争入札方式	1件 港湾業務艇「のとかぜ」運航	
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等		意見・質問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具 申又は勧告の内容		なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔指名停止等の運用状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔談合情報等の対応状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔一者応札の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔不調・不落の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔高落札率の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>【抽出案件】</p> <p>1 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象）</p> <p>「金沢港（大野地区）泊地（－10m）浚渫外1件工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術提案点の高得点を得た者が結果として落札者となっているが、具体的にどのような提案が優れていたということか。 また、評価は専門家がやっているのか。 ・ 入札説明書に技術提案の課題テーマを示しているが、どういう観点で課題が求められ、どこに気をつけて作成すべきか等、誰もが見たり入手可能な状態で示されているのか。 ・ 特定建設工事共同企業体として参加する場合、客観点数が代表者は950点以上、構成員は750点以上となっているが、Bランクも参加可能ということか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「浚渫工の確実な施工方法に関する工夫」、「土工の確実な施工方法に関する工夫」の2つの課題テーマについて技術提案を求め、提案の効果が十分期待できるかを、具体性・確実性等の観点から評価した結果、優れた提案に高得点が与えられた。 評価は当局職員が複数名で行っている。 ・ 入札説明書の別添資料として、テーマを求める背景、評価基準等を示し参加を求めている。 公告同様にインターネットで示しており、誰もが閲覧及び入手可能である。 ・ Bランクでも750点以上であれば構成員として参加可能であるが、今回の参加者は全てAランク同士の組み合わせとなっている。

意見・質問	回 答
<p>2. 3 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その2）」</p> <p>「新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その1）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（その1）工事を落札した者は、（その2）工事の入札が無効となる一括審査方式とのことだがどのような方式か ・入札参加者、発注者双方にメリットのある方式であることは理解できる。一方で、2件目の入札において総合評価値1位の者が無効となり、2位の者が落札しているという結果について、デメリットとして考えられるのではないか。 試行とのことだが、効果を検証し見直しが必要な場合は見直すことが重要と考える。 ・受注機会を増やすという意味では、工事を分割するだけでなく、分割した工事の発注時期をずらすことや、シミュレーションで参加可能者が少ないと見込まれる場合などはチャレンジ方式を活用することも検討しては如何か。 ・一括審査方式ということで2件の工事は概ね同様な工事と思われるが、同様の工事であれば予定価格も同じ程度になるのではないか。 ・1者の入札額が調査基準価格に非常に近い金額で入札しているが、工事の内容から積算は容易と考えて良いのか。 <p>4 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント 一般競争入札方式</p> <p>「伏木富山港計画・調査等補助業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者が1者だけであったことについて、どのように分析しているか。 また、同様の業務を過去にも発注していると思うが、受注者は同じ事業者か。 	<p>・一括審査方式は、入札参加者の技術資料作成負担軽減、受注機会の確保、発注者の技術審査・評価の効率化を図るため、同程度の条件を満たす2件以上の工事の技術提案内容を同一化するという方式で試行的に取り組んでいる。 入札は順次開札し、評価値の最も高い者が落札者となり、落札した者は以降の入札は落札できない（入札無効の扱い）。</p> <p>・本試行を通じ、工事を分割することで工期の短縮を図ることや企業の受注機会確保を図ることは公共事業発注者として重要と考えている。 ご意見を踏まえ、見直しが必要なものは見直していく。</p> <p>・公共事業の発注については、効果を早期に発現させるためにも、予算の範囲内で可能な限り早期に発注し早期に完成させたいと考えている。 また、参加要件を満たす参加可能者はシミュレーションを行い24者確認できており、参加者が少数となることを見込まれる状況ではないと判断した。</p> <p>・工事の内容は同様であり施工区域も隣接しているが、施工延長が異なり、それぞれの工事の積算を積み上げた結果の金額になっている。</p> <p>・工事内容から積算は難しい工事ではないと考えている。当局が使用している積算基準や労務単価も公表しており精度高く積算することは可能と考える。</p> <p>・1年間通して配置予定技術者を確保することや担当技術者を事務所へ常駐させることなど難しい点があったと考えている。また、入札説明書に示すとおり、本業務の対象となる測量調査業務等について入札参加できない条件となることも参加者が少なくなった要因と考えている。 昨年の受注実績は、同一の者が受注した。4年前には他の事業者が受注している。</p>

意見・質問	回 答
<p>5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント一般競争入札方式</p> <p>「敦賀港構造安定性照査業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置予定技術者の経験及び能力の評価について、業務成績は全地方整備局で受注した業務を対象としているが、一方で、優良表彰は北陸地方整備局発注の業務に限定した表彰を対象としている。表彰対象を全国ではなく北陸地方整備局に限定しているのは、どのような理由か。 ・技術評価点の内訳で「資格及び実績」が最低点、「成績及び表彰」が最高点、金額は調査基準価格を7千円下回り無効となっている。このような点数配点はよくあり得ることか。 ・技術点の評価対象が、業務成績及び優良表彰共に平成26年度から平成29年度までに完了した業務を対象としているが、平成30年度を対象としないのは取りまとめが間に合わないことが原因か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務成績点については全地方整備局統一された基準のもとで採点し、それをデータベース化し全地方整備局で活用しているが、一方で、優良表彰については全地方整備局同じ表彰制度はあるものの、それぞれ各局毎の判断で表彰していることもあり当該整備局での表彰実績に限定している。 ・技術者資格については、配置予定技術者が取得している技術士などの資格に応じて配点されるもので、業務成績点については、過去の整備局等の受注業務の業務成績点の平均に応じて点数が付与される。技術者が取得している資格に対して与えられる点数と業務成績点は別のものであり、片方が低い場合でも片方が高くなることはある。 調査基準価格を下回り無効となったのは、履行確実性の追加資料を求めたが、提出されなかったことで無効の扱いとなった。 ・本件入札は4月に公告を出しているが、平成30年度の業務成績等、全国での発注案件が対象となることから取りまとめが間に合っていないところがある。年度の途中に基準日を設け、基準日以降に公告をした入札から対象年度を変えている。
<p>6 役務及び物品 一般競争入札方式</p> <p>「港湾業務艇「のとかぜ」運航」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件契約の受注者である「北陸曳船（株）」は昨年までの受注者と同じか。 ・予定価格は毎年据え置きなのか、変動があるのか。 ・単価契約ということで1日当たりの単価で契約しているようだが、年間の予定としてどれくらいの契約規模になるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去には異なる受注者と契約実績はあるが、直近は同一の受注者となっている。 ・毎年その都度積算をしており、据え置きということはない。 ・仕様書でも運航見込み日数を示した上で入札を行っている。実際には天候等により運航する日数は変わってくる。

審 議 案 件 詳 細

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO)	金沢港(大野地区)泊地(-10m)浚 渫外1件工事	港湾等しゅんせ つ工事	4	4	R1.6.13	東亜・大本 特定建設工事共同企業体	688,490	91.28%
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜 工事(その2)	港湾土木工事	3	2者 外1者無効	R1.5.27	(株)中元組	138,930	89.65%
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜 工事(その1)	港湾土木工事	3	3	R1.5.30	(株)加賀田組	154,099	89.60%

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	伏木富山港計画・調査等補助業務	建設コンサルタント等	1	1	H31.4.1	(一財)港湾空港総合技術センター	21,714	94.04%
一般競争入札方式	敦賀港構造安定性照査業務	建設コンサルタント等	9	8者 外1者無効	R1.6.12	パシフィックコンサルタンツ(株)	14,036	79.58%

【役務・物品】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	港湾業務艇「のとかぜ」運航	役務の提供等	1	1	H31.4.1	北陸曳船(株)	83	99.90%